

31 鳥取県 (人口：約61万人、二次医療圏数：3)

東部医療圏	
人口	約25万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・他圏域、他県(拠点病院あり)からの受療実績について説明あり
鳥取県立中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	417床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,632 (12x136) 名 (19.9%)
悪性腫瘍手術総数	363
化学療法総数	3,120 (12x260)
放射線治療(体外照射)	125
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
鳥取市立病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	370床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,164 (12x97) 名 (16.0%)
悪性腫瘍手術総数	227
化学療法総数	1,848 (12x154)
放射線治療(体外照射)	135
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

35 山 口 県 (人口：約 150 万人、二次医療圏数：8)

宇部・小野田医療圏	
人 口	約 26 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
山口大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	737 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,688 (12x224) 名 (22%)
悪性腫瘍手術総数	897
化学療法総数	7,272 (12x606)
放射線治療 (体外照射)	10,368
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

36 徳島県 (人口：約81万人、二次医療圏数：6)

東部Ⅰ医療圏	
人口	約46万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	徳島県立中央病院 540/725
備考	・東部Ⅱ圏域をカバー
徳島大学病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	645床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,420 (12x285) 名 (37%)
悪性腫瘍手術総数	711
化学療法総数	1,992 (12x166)
放射線治療 (体外照射)	578
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

南部Ⅰ医療圏	
人口	約14万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・南部Ⅱ圏域をカバー
徳島赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	405床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,848 (12x154) 名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	451
化学療法総数	2,292 (12x191)
放射線治療 (体外照射)	2,682
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

37 香 川 県 (人口：約 102 万人、二次医療圏数：5)

高松医療圏	
人 口	約 45 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数／新入院がん患者数	香川県立中央病院 626／*
備 考	・大川、小豆圏域をカバー
高松赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	601 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,800 (12x150) 名 (16%)
悪性腫瘍手術総数	638
化学療法総数	1,908 (12x159)
放射線治療 (体外照射)	151
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

38 愛媛県 (人口：約146万人、二次医療圏数：6)

松山医療圏	
人口	約65万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡浜・大洲圏域をカバー ・他圏域(拠点病院あり)からの受療実績について説明あり ・施設の機能的な役割分担について説明あり
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年3月15日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	405床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	6,228 (12x519) 名 (88%)
悪性腫瘍手術総数	1,232
化学療法総数	4,296 (12x358)
放射線治療(体外照射)	650
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
愛媛大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	566床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,848 (12x154) 名 (21%)
悪性腫瘍手術総数	401
化学療法総数	4,008 (12x334)
放射線治療(体外照射)	353
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
愛媛県立中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	825床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,144 (12x262) 名 (19%)
悪性腫瘍手術総数	611
化学療法総数	1,104 (12x92)
放射線治療(体外照射)	318
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
松山赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	742床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,204 (12x267) 名 (19%)
悪性腫瘍手術総数	807
化学療法総数	1,140 (12x95)
放射線治療(体外照射)	171
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

今治医療圏	
人 口	約 18 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
済生会今治病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	171 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	984 (12x82) 名 (23%)
悪性腫瘍手術総数	375
化学療法総数	384 (12x32)
放射線治療 (体外照射)	62
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

4 1 佐 賀 県 (人口：約 86 万人、二次医療圏数：5)

中部医療圏	
人 口	約 36 万人
既指定がん診療連携拠点病院	佐賀県立病院好生館
備 考	・西部、東部圏域をカバー
佐賀県立病院好生館	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年12月9日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	535 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,400 (12x200) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	370
化学療法総数	1,788 (12x149)
放射線治療 (体外照射)	246
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
佐賀大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	580 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,076 (12x173) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	699
化学療法総数	2,700 (12x225)
放射線治療 (体外照射)	452
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

北部医療圏	
人 口	約 14 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	・西部圏域をカバー
唐津赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	333 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	780 (12x65) 名 (13%)
悪性腫瘍手術総数	351
化学療法総数	1,200 (12x100)
放射線治療 (体外照射)	201
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

南部医療圏	
人 口	約 17 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	・ 西部圏域をカバー
独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	420 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	972 (12x81) 名 (13%)
悪性腫瘍手術総数	278
化学療法総数	972 (12x81)
放射線治療 (体外照射)	1,642
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

42 長崎県 (人口：約147万人、二次医療圏数：9)

長崎医療圏	
人口	約56万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	長崎市立市民病院 414/* 日本赤十字社長崎原爆病院 360/*
備考	特記すべき事項なし
長崎大学医学部・歯学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	806床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,264 (12x272) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	996
化学療法総数	2,484 (12x207)
放射線治療 (体外照射)	363
指定要件の充足度	・院内がん登録を年度内に整備 ・腫瘍センターを年度内に整備

県南医療圏	
人口	約15万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし 特記すべき事項なし
長崎県立島原病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	250床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	600名 (12x50) (14%)
悪性腫瘍手術総数	253
化学療法総数	1,260 (12x105)
放射線治療 (体外照射)	186
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

43 熊 本 県 (人口：約 184 万人、二次医療圏数：11)

八代医療圏	
人 口	約 15 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
独立行政法人労働者健康福祉機構熊本労災病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院 ※アスベスト疾患センター
一般病床数	410 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,512 (12x126) 名 (16%)
悪性腫瘍手術総数	383
化学療法総数	1,788 (12x149)
放射線治療 (体外照射)	110
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

球磨医療圏	
人 口	約 10 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
健康保険人吉総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	268 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,176 (12x98) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	118
化学療法総数	1,548 (12x129)
放射線治療 (体外照射)	94
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

46 鹿児島県 (人口：約175万人、二次医療圏数：12)

南薩医療圏	
人口	約9万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
鹿児島県立薩南病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	151床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	852 (12x71) 名 (34%)
悪性腫瘍手術総数	185
化学療法総数	1,752 (12x146)
放射線治療 (体外照射)	62
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

奄美医療圏	
人口	約13万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
県立大島病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	385床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	528 (12x44) 名 (10%)
悪性腫瘍手術総数	299
化学療法総数	696 (12x58)
放射線治療 (体外照射)	2,440
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

47 沖縄県 (人口：約136万人、二次医療圏数：5)

中部医療圏	
人口	約46万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
沖縄県立中部病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	550床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,644 (12x137) 名 (12%)
悪性腫瘍手術総数	1,440
化学療法総数	3,552 (12x296)
放射線治療 (体外照射)	5,500
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。